

6月全校朝会 校長講話

「1.01」と「0.99」

おはようございます。体育大会も終わり、1学期も折り返し地点を過ぎました。3年生は日曜日から待ちに待った「修学旅行」に出かけます。そして6月20日からは部活動の学校総合大会が始まります。今日はこの後「壮行会」もあるようですが、生徒のみなさんの活躍に期待しています。

さて今日は「1.01」と「0.99」の違いというお話をします。これはある本に載っていた話なのですが、「1.01」と「0.99」この数字の違いは何の意味があると思いますか。「1.01」というのは、1に対して、0.01だけ頑張ろうという考え方です。みなさんが何気なく過ごしている日々の中で、今日と明日に何の進歩もなければ1は1のままですが、昨日よりも今日、今日よりも明日と1に対して例え0.01でも努力して頑張ってみようという気構えがあれば人は少しずつでも成長をします。それに対して「0.99」というのは、逆に0.01だけサボろうかなあ、手を抜いてもいいかなという考え方です。たったプラスマイナス0.01の差ですが、これを1年間365日続けるとどうなるでしょうか。ちなみに両方を365乗して見ましょう。1を365乗しても1に過ぎませんが、1.01を365乗すると何と37.78になります。(37.78343433…)

逆に0.99を365乗すると驚くことに0.02まで落ちてしまいます。

(0.025527964…)

さてちょっと考えてみてください。昨日までやってきたことを1として今日からその倍の2やろうとしたらこれは大変です。でも1に対して0.01だけ頑張ることなら誰でもできると思いませんか。「ちりも積もれば山となる」ということわざもありますが、ちょっとした気持ちの持ちようでその人の人生に大きな差が生まれるとしたら、努力し続けることは大切だと思いませんか。

この後、壮行会もありますが部活動のこれまでの練習もそうですよね。勉強でも同じです。毎日少しずつ積み重ねてきた結果がその人の力として花が咲くのだと思います。毎日少しずつ努力を重ねていくことを大切にしてください。終わります。